

## コスタリカ経済定期報告(2020年11月)

2021年4月

在コスタリカ日本大使館 経済班

※出典：コスタリカ中央銀行(BCCR)、財務省、貿易省(COMEX)及び貿易振興機構(PROCOMER)。主な出来事については当地新聞記事<sup>1)</sup>による。

### 1 主要経済指標

	2019年	2020年		
		9月	10月	11月
累積輸出総額 FOB(100万ドル)	11,434.1	8,485.0	9,531.8	10,586.9
累積輸入総額 CIF(100万ドル)	16,030.6	10,587.4	11,892.8	13,123.5
貿易収支(100万ドル)	▲4,596.5	▲2,102.4	▲2,360.9	▲2,536.6
財政収支対 GDP 比(%)	▲6.7	▲6.55	▲7.03	▲7.56
消費者物価指数(CPI:2020年12月を100とする)	99.12	99.39	99.47	99.47
為替(通貨はコロン・1米ドルあたり中値・月末値)	573.29	603.57	608.83	604.49
政策金利(%) (年末・月末)	2.75	0.75	0.75	0.75
基本預金金利(%) (年末・月末)	5.75	3.45	3.35	3.40
外貨準備高(100万ドル) (年末・月末)	8,912.3	8,238.1	7,809.2	7,457.6

### 2 IMF 関連の動き

(1) 基礎食料品等への付加価値税等引き上げ案の提示

18日、アルバラード大統領及びビジューガス財相は、(10月から行われ) 21日に閉会する予定の62の国内各セクターとの全国対話の場において、対GDP比2.5%に相当する額(約8,870億コロン)の資金調達的手段として、基礎食料品(canasta basica)への付加価値税(IVA)の引き上げによる政府の歳入増を目的とした2つの案を提示した。1つ目は、基礎食料品へのIVA課税額現行1%を13%に引き上げるとともに、現行制度下においてIVA課税対象ではない私立学校の学費及び同4%課税(電子決済の場合は無税)の私立病院の医療サービス及び現行は一部無税の生命保険等に対してIVA13%課税を実施するというもので、政府は、年間4千億コロン(約6億5千万米ドル)の追加歳入を得ることができると試算している。2つ目は、基礎食料品へのIVA課税額を現行の1%から7%へと引き上げるのみの案で、右を実施した場合、年間830億コロン(約1億3千万米ドル)の追加歳入を得ることができる。

他方、今回の対話では、法人税及び月額210万コロン(約3,450米ドル)以上の給与所得者への所得税1%の追加徴収も検討されている。現行では、収益が1億920万コロン(約179,500米ドル)以上の企業への法人税は30%であるが、この場合、法人税が31%に引き上げられる。収益が同額以下の企業の場合、額に応じて5%から20%まで法人税は累進課税となっている。

<sup>1)</sup> ラ・ナシオン紙、エル・ディアリオ・エクストラ紙、ラ・レプブリカ紙、エル・フィナンシエロ紙等

## (2) 全国対話の終了

新型コロナの流行による経済への影響により、2020年は、対GDP比9.3%（3兆2千億コロン）の歳入・歳出ギャップによる財政赤字が見込まれている。政府の対話目標は、対GDP比2.5%分（8,870億コロン）の財政赤字削減であったが、21日まで行われた全国対話で出された結果は、対GDP比2.18%分（7,670億コロン）の削減に留まった。

## 3 2021年予算案の成立

26日、2021年予算案は賛成43票で成立した。野党は昨年予算から約2千億コロン（約3億3千万米ドル）の削減を求めていたが、与党の強い反対により、1,620億コロン（約2億7千万米ドル）減の1兆2千3百億コロン（約186億米ドル）で予算案は可決された。

## 4 国会によるIDB融資否決他

(1) 4日、国会の財務委員会は、政府がIDBと合意の上で借入れを予定していた2億4,500万米ドルに関し、全10名の委員全員の反対により右を却下した。委員たちは、ビジェーガス財相を始めとする関係閣僚が同借入金のうち1億5,900万米ドル分の用途の説明について1カ月以上の猶予を与えられても明確に説明できなかったことを反対理由に挙げている。今回否決されたIDBからの融資取り決めは、コロナ禍において就労が困難になった労働者への補助金であるBono Proteger及び同事業に関連する政策への支出のみを目的としたもの。

(2) ビジェーガス財相は、12月18日の国会閉会までに計8億5千万米ドルの国際機関による融資を承認するよう国会に求めた。内訳は、署名済のIDB2億5千万米ドル、世銀3億米ドル、中米経済統合銀行(BCIE)3億米ドル。なお、2021年予算案は、50%強は債務返済に充てられる見込み。

## 5 第3四半期雇用状況（統計・国勢調査局（INEC）（5日公表）

### (1) 失業率

2020年第3四半期（7月～9月）の失業者は約52万人で失業率は22.0%であった。前年同期比で10.6ポイント上昇した。なお、2020年6月～8月期の失業率23.2%と比べると若干低下した。52万人の失業者のうち25万人が男性、27万人が女性。一方、40万7千人が都市部の失業者と見積もられている（前年同期比19万8千人増）。

### (2) 不完全雇用とインフォーマルセクター（社会保障制度非加入者）

2020年第3四半期時点での不完全雇用は、就労人口の25.8%を記録しており、前年同期比で14.2ポイントの増加となった。他方、インフォーマルセクターでの雇用は就労人口の44.5%と、人数にして82万2千人に及ぶ。

### (3) 就労関連指数

ア 労働力人口： 2,366,346名  
イ 就労人口： 1,846,109名  
ウ 給与受給者： 1,337,562名  
エ 自営業従事者： 508,547名

オ 失業者： 520, 237名

カ 非労働力人口：1, 636, 921名

## 6 新たな赤字国債入札実施

当国の財政状況を懸念して投資家による買い控えが続いていたが、9日、財務省は新たな赤字国債1,322億コロン（約2億1,500万米ドル）につき証券取引所の国債一次市場にて入札を実施した。今回の国債発行によって、財務省は、2020年下半期発行予定の赤字国債1.8兆コロン（約29億3千万米ドル）の80.6%となる1兆4,500億コロン（約23億6千万米ドル）分を市場にゆだねたことになる。今回発行された国債の償還期限は、2024年（最大利率6.32%）、2026年（最大利率8.0%）、2031年（最大利率9.34%）。

## 7 当国による砂糖への追加関税導入措置へのブラジル等の報復措置

(1) 15日、ブラジル当局は、11月17日より、当国が8月19日から砂糖の輸入に課した27.68%の追加関税（砂糖への関税総額72.68%に引き上げ）への報復措置として相互主義に基づきコスタリカから輸出される4つの品目について、27.68%の追加関税を課す旨WTOに通知した。

(2) ブラジルがセーフガードの対象としたコスタリカ輸出品目は、紅茶（関税16%から43.68%へ）、薬剤に利用される動物由来の抽出物（関税2%から29.68%へ）、1キログラム以下の調味料（関税18%から45.68%へ）、カカオを含む食材やチョコレート（関税20%から47.68%へ）。

(3) 8月にコスタリカ政府がセーフガードを導入するまでの1年間、ブラジルはコスタリカに約370万米ドル分の砂糖を輸出していた。今回のブラジル政府による報復措置の対象となった4つのコスタリカ輸出品目全体のブラジルへの輸出総額平均（1年）は約95万米ドルであり、ブラジル政府は、ブラジルからの砂糖の輸出額に比して、同国が報復対象としたコスタリカの4品目のみへの追加関税だけでは、ブラジルが被る不利益と釣り合わないとの見解により、今後コスタリカへの追加関税対象品目を増やす可能性もちらつかせている。

(4) 他方、13日には、（8月に砂糖への追加関税を課税することを決めた）コスタリカによるWTO協定違反に起因するカナダ政府による報復措置の可能性を示唆する書簡が同政府の要請によりWTO内で回章された。

## 8 新貿易大臣の就任

23日、アルバラード大統領はアンドレス・バレンシアノー前国立職業訓練所（INA）代表を（8月から空席となっていた）貿易大臣に任命した（24日就任）。同大統領は、優先すべき事項として投資の誘致、雇用創出、国内流通網の整備を挙げた。バレンシアノー新貿易大臣は、国際経営学修士号、産業エンジニアリング学士号を取得しており、現政権発足時からINA代表を務めたほか、保健医療関連NGO等での経験がある。

（了）